

津山市第5次総合計画 地区別懇談会の様子と意見要旨 ～地域から津山の未来を考える！～

日時 平成27年2月8日(日) 10:00～ 場所 東苜田公民館

参加された町内会支部名 : 東苜田 参加者数 41名

市長開会あいさつ



人口推計の状況を説明



みなさんの本気が伝わってきます。温かいご意見や厳しいご提言もいただきました



津山市の将来に何が必要なのか、様々な方からご意見・ご提言をいただきました





東苫田公民館での市民のみなさんからの意見・提言です

- 今回の総合計画は、人口減少を食い止めるために非常に重要！
- 企業誘致よりも、ユニークな発想や、一ひねりした、他地域に負けないもので、若者が集まり、育つまちにしてほしい
- 子ども達と一緒に暮らし、家族に看取られて死んでいきたい
- 市役所の人だけで考えても限界がある。市民の中には、たくさんのよい知恵があるので、声の大きな人だけでなく、広く市民の声を聞く機会を増やし、しくみをつくるべき
- 反省なしに、これまで通りに考えても失敗を続けるだけ。過去を総括して、新たな取り組みを考える必要がある
- 人口が減少するのであれば、それを踏まえてどういうまちにするか、を考えるべき
- 歩いて暮らせるまちづくりや、移動支援をしてほしい
- 高齢者が暮らしやすいまちなら、支える若い人も安心して働けるし、Uターンも増える
- 地域の指定などを活用して、まとまって住む誘導政策が必要
- 若い人がやりたいことを学び、仕事としてできる場があれば、残ったり帰ってきてくれる
- 経済の波及効果があるような核の政策があるとよい
- 子育てに関する若い世代の経済的負担の軽減
- 若い人にとっての遊ぶところや魅力も必要

など、次々に意見が出されました。

また、時代の先を見るアイデアも聞かせていただきました。



お忙しい中たくさんの方に参加していただきありがとうございました。